



東串良町立池之原小学校 学校だより 令和5年度 2月14日発行

はばたけ！ けやきっ子

子供たち一人一人の個性を伸ばし、光り輝かせたい

校長 上 葉 智 明

またひとつ 星のふえり 梅の花 正岡子規

2月。別名如月。「きさらぎ」の由来は、寒さが厳しく、着物の上にさらに重ねて着ることから更衣着(きさらぎ)、または生更ぎ(いきさらぎ)が転訛したとも言われています。その他、仲春、雪消月、恵風、梅見月とも称されます。寒い中にも、春の足音が聞こえてくる時期ですね。

平成8年度採択された国語の教科書([光村図書][学校図書])に、金子みすゞの『わたしと小鳥と鈴と』が採り上げられました。その後、最後の1行「みんながってみんないい」が有名になり、人権教育の観点からも互いの違いを認めることの大切さが世間に浸透しました。一方では、他の人と違うことを目的と捉え、奇抜な身なりや目立つ行動をすることがいいのだという風潮を危惧された時代でもありました。放送作家で直木賞作家でもある藤本義一氏(1933～2012)が生前、テレビ番組で興味深い話をされていました。当時(25年程前)、若者の間で流行した腰パンなどを話題で取り上げた際のコメントです。

『個性』と『個性』は似ているように思われがちだが、全く違う。
『個性』は、一人一人のよさであり、『光』だ。いくつかの光が重なり合えば、よりいっそう光り輝く。
だから、たくさんの『個性』が出会うと、よりよいものが生まれるものだ。
一方、『個性』は一人一人の違いでしかない。ただの『色』だ。色は重なり合えば合うほど濁っていく。

学校において、子供一人一人のよさを伸ばす場として、まずは学習の場面が考えられます。例えば、国語の学習だけでも、抑揚のある感情を込めた音読が得意な子供、お手本のとおりに丁寧に字を書くことが得意な子供、起承転結など構成に気を付け臨場感溢れる作文を書くことが得意な子供等々。学習以外でも、好き嫌いをなく食べることが得意、黙々と真面目に雑巾がけすることが得意等、給食や掃除の時間等も考えられます。

学校以外でも、家庭では、小さな弟妹のお世話を上手にできる、食後の食器の片づけをいやがらずにできる等々。スポーツの場面では、得点をあげチームを勝利に導く活躍をすることもよさなのでしょうが、道具の手入れや片づけを欠かさずできる、ミスをして落ち込んでいるチームメイトにそっと寄り添ってあげる等が自然にできることに目を向けていきたいものです。

得意なことは好きになり、好きなことは継続して取り組んでいくのもっと得意になり、さらにはよさにつながると考えます。子供一人一人のそれぞれの得意なことに気付かせ、もっと好きになるよう働きかけ、よさを伸ばすことにつながるよう、学校と家庭が力を合わせて子供の健全育成にあたっていきましょう。

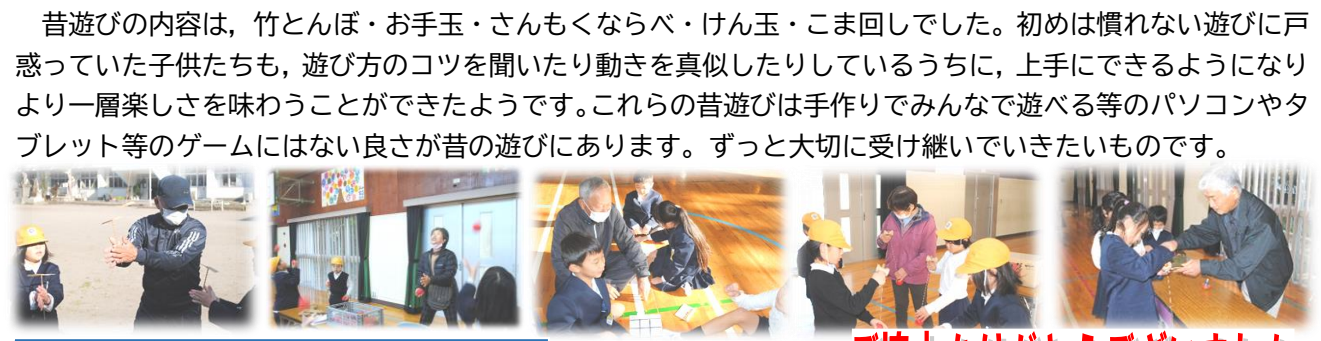
日新公いろはうた

ぬす人はよそより入ると 思ふかや 耳目の門に 戸ざしよくせよ

【大意】 盗人は他所から入ってくるかと思っているかもしれないが、本当の意味での盗人は耳や目から入ってくるものだ。目や耳によく戸締りをせよ。人の心の良知良能を良く保護、育成しなさい。
家の中に忍び込んで物を盗るのは普通のどろぼうです。本当に怖いどろぼうは、心の中に忍び込んで、あなたの大切な心を盗っていきます。せっかく真面目に生活しているのに、ささいなことで、ついつい悪いことをしてしまいがちなのが人間です。しっかりと心を守ることが大切です。

昔の遊びっておもしろいな

1月13日(土)の土曜授業は、1年生が生活科の学習で「昔の遊び」を体験しました。今年も5名の地域の支援ボランティアの方をゲストティーチャーとしてお招きし、遊び方を教えていただいたり一緒に遊んだりして楽しい時間を過ごすことができました。



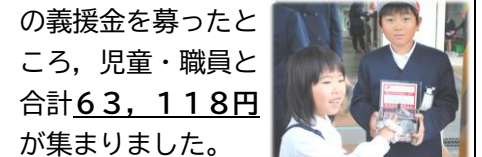
アスリートとのふれあい

1月30日(火)に、新体操日本代表として2008年北京オリンピックや世界選手権等に出場された坪井保菜美さんをお招きし、講演や実技等を行いました。実技では、新体操の演技で使うリボンを使わせていただき、普段はできない体験をすることができました。「何かに真剣に打ち込む時は、家族や周りの人たちへの感謝の気持ちが大切だ」という世界を相手に活躍された坪井さんの言葉は、きっと子供たちの心に届いていることだと思います。



ご協力ありがとうございました

◇ 学校協力券は2869枚集まり、**14,345円**が学校に支給されました。PTA活動費として大切に使用させていただきます。
◇ 能登半島地震で被災された方々への義援金を募ったところ、児童・職員と合計**63,118円**が集まりました。



レッツトライ8

池之原小特別支援教育コーディネーター わかば学級組担任 木佐貴 陽子 文責

子どもの脳を育てるよいペアレンティングの重要な6項目の4番目

『怒りやストレスへの適切な対処法を共有する』

- ① ストレスの対処法を知る。…子どもに教える。
- ② ストレスを自覚し言動をポジティブに転換する。
- ③ リラクゼーションのストックをたくさんもつ。
- ④ その他のリラクゼーション。
- ⑤ 子どものストレスサインに気づく。

慢性のストレスが常態化している脳では、前頭葉にネガティブな思考が停滞しがちです。

- ・「もう、なんて言うこときかないの。」
- ・「そんなこと言われてもママ困る。」
- ・「あなたのためを思っているのよ。」
- ・「あなたなら大丈夫。」
- ・「〇〇したらいいと思うの。」思考の先回り



これらのワードは、すべてNGになります。意識をネガティブな考えからそらし、前頭葉をすっきりさせることでポジティブな考えを作る余裕をつくり落ち着かせるテクニックを身につけましょう。

1月26日(金)に、大谷翔平選手からのグローブが届きました。校長室での贈呈式後、さっそく子供たちはグローブを触ったり着けたりしました。体育の授業等で使用していきます。



2・3月の主な行事

- | 2月 | |
|--------|------------------------------|
| 10日(土) | メディアコントロール・家庭学習 がんばりウィーク～16日 |
| 16日(金) | 授業参観 学級PTA |
| 17日(土) | 町教育推進大会 |
| 3月 | |
| 3日(日) | PTA愛校作業 |
| 9日(土) | 土曜授業 お別れ遠足 |
| 14日(木) | 卒業式予行 |
| 15日(金) | 中学校一日体験入学(6年生) |
| 22日(金) | 卒業式 |
| 25日(月) | 修了式 離任式 |
| 26日(火) | 春休み～4/7 |

